

わかさ



声を  
たちに  
ice

# 社協だより

Vol. 75

2020年8月14日  
発行

住民一人ひとりの力がつながり、大きな輪になるよう活動を支援していきます



おもちゃ修理ボランティア「おもちゃ修理」



ボランティアガイド「三方石観音ガイド」

## 9月は福井県 ボランティア月間!



パレイベントボランティア「チケット受け渡し」



読み聞かせボランティア「紙芝居読み聞かせ」

### CONTENTS

●ボランティア団体活動紹介	2
●サポーター企業活動紹介	3
●令和3年度赤い羽根共同募金助成金事業 助成決定団体紹介	4
●赤い羽根共同募金助成団体紹介	5
●令和元年度決算・第4次若狭町地域福祉活動計画の策定	6
●キラめく福祉人	7
●やしさをありがとう 第11回 きらりアート展 オータム・ウインターボランティア体験 2020	8



この広報紙は共同募金の配分金を受けています。

# ボランティア団体活動紹介



あなたのできる範囲で楽しく、ボランティア始めてみませんか？  
町内には多様なボランティア団体が活動されています。



## 読み聞かせボランティア 「にじいろ」

町内の福祉施設や小学校の読書の時間での読み聞かせをはじめ、若狭湾青少年自然の家の合宿でも活動しています。約20分の短い時間ですが、いろいろな場所で大人も子どもも楽しい時間を一緒に過ごすことができればと思います。今後、メンバーが増えたらふれあいサロンなどのお楽しみ時間としても活動していきたいです。



代表  
石田 美代さん

## ボランティアガイド 「みかたの語り部」

石観音やレインボーライン、縄文博物館など様々な観光地のボランティアガイドをはじめ、小学校の出前講座や若狭湾青少年自然の家の行事でも活動しています。定期的に研修会も開催し、地域の隠れた魅力を吸収。今後、新しい人に語り部に入ってもらい、地域のいいところをたくさん発信・PRしていきたいです。



代表  
山本 和男さん

## おもちゃ病院 「鯖の道」

家庭で壊れてしまったおもちゃを原則無料で“おもちゃドクター”が修理しています。「物を大事にする心を育てたい」と若狭町・小浜市で活動しています。壊れたおもちゃは修理代より新しいものを買った方が安い時代になってしましました。兄弟で受け継ぐなど愛着のあるおもちゃもあるので直してあげたいです。



代表  
古谷 芳夫さん

## 「パレア ボランティアスタッフ」

平成17年のパレア若狭開館当初から活動しています。主な活動はイベントの運営や接客、チケットの受け渡しなど円滑にイベントを行うための補助です。研修やミーティングを重ね、プロ意識を持って活動しています。今後、ひとりでコンサートを開きたい、という演奏者が演奏に集中できるようなお手伝いや、イベントではお客様が安心して楽しめるように運営に関わっていきたいと思っています。



音楽ホールという  
非日常的空間の創出  
に加わること  
パレアボランティアスタッフ

# サポーター企業 地域貢献活動紹介



企 業 名 株式会社 エイ・ダブリュ工業・若狭

住 所 福井県三方上中郡若狭町若狭テクノバレー1号堤1番

事業内容 自動車用部品（トルクコンバータ・オートマチックトランスミッション）の製造

きっかけ 株式会社エイ・ダブリュ工業・若狭では、地域企業の模範となり地域から愛される会社を目指すため、まずは地域の方との交流が大切と考えたことが地域貢献活動を行うきっかけでした。その中で地区役員の方との交流を行い、地域密着することで新たな声が生まれ、更なる活動を行うきっかけとなっています。

### 活動内容

#### 交通安全立哨



毎月第一水曜日、テクノバレー交差点にて、交通事故が1件でもなくなるようにとの想いを込め、地元住民の皆さんや小浜警察署のご協力のもと交通安全活動を行っています。また、クリーン作戦の際に会社周辺道路等の清掃活動も行っています。

#### 環境美化活動



#### 会社見学や職場体験の受入



小学生はトルクコンバーター組立体験、  
中学生は製造ライン体験が人気です。

#### これから したい活動

今後も「企業も地域社会における一市民」との考えのもと、地域に密着したボランティア活動や青少年育成に向けた活動など、様々な企業市民活動に取り組みたいと考えています。その中でも特に地域住民と共に出来る活動の提案に尽力し、地域と共に地域からより愛される企業を目指して歩んでまいります。

#### 登山道整備



膳部山（脇袋地区）の遊歩道に看板や階段を設置し、住民の方が安全に通行出来るように整備しています。

## サポーター 企 業 募 集

ボランティア活動を通して、地域とのつながりを強め、若狭町社協と共に地域の課題解決のための取り組みを進めていただく企業を募集しています。

- 例えば… ● 災害発生時の被災地支援活動  
● 地域や社内で義援金募集街頭運動  
● 町や社協主催のイベントの運営協力 など

若狭町内企業の皆さん業種は問いません。

申込書1枚で登録できますので、ぜひご登録ください。

#### 問い合わせ

若狭町社会福祉協議会

TEL: 0770-46-1212 担当: 松本

# 令和3年度 赤い羽根共同募金助成金事業

この事業は、町民の皆様から寄せられた共同募金を財源とし、若狭町を少しでも良くしようと取り組んでいる団体に助成しています。しかし、近年共同募金は減少の一途をたどっており、各団体に対して申請額通りに助成することが難しくなっているのが現状です。同じ若狭町で一生懸命に取り組んでいる団体の活動を衰退させないためにも、10月からはじまる「赤い羽根共同募金運動」にご協力をお願いいたします。



## 助成団体が決定しました!

例年では、「地域を良くするプロジェクト」申請団体が活動内容の説明をプレゼンテーション方式で実施し、審査委員が若狭町民の皆様からの共同募金を適正にまた有効に活用するための審査をしていましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、書類審査にて助成団体を決定いたしました。

### 助成決定団体

※ 今年度ご協力いただきます共同募金の一部を活用して、令和3年度に助成させていただきます。



健康づくりとともに区民間の交流を深め、明るく住み良い元気な集落をつくるために



ジュニアリーダーを育成し、子ども会活動を活性化させるために



障がい者の社会参加と生き甲斐づくりのために



健康づくりとともに区民間の交流を深め、明るく住み良い元気な集落をつくるために



障がいを持つ子が温かく地域で受け入れられて、生活しやすい環境になるために



婦人福祉、地域福祉の推進と結婚相談事業のために



三宅小学校

福祉に対する关心・理解を深め、児童自らが取り組もうとする意欲を養うために



食育活動を通じた世代間交流と命の大切さを学ぶために



みんなが笑顔で共に生きる社会づくりのために



上中中学校

生徒が地域貢献への意識を高めるために



野木小学校

高齢者や障がい者への理解を深めるとともに、地域のため、人のために活動しようとする心情を育成するために



with-fukui

生き辛さを感じる子どもたちやその保護者の方々の居場所づくりのために

## 赤い羽根共同募金助成団体紹介

誰にとっても居心地の良い地域づくりの第一歩に…!!

### ぴーすふるわかさってなに?

20年以上前、当時は子育て支援センターがなく、母親達の悩みを相談し合う場所が必要だと感じた母親3名が「母の手」というグループを作りました。年に数回、子どもたちの検診前に集まる程度でしたが地域の母親たちのニーズが高まり、たちまち賛同者が30名を超みました。

後に活動範囲が障がい分野にも広がっていき「子どもたちの笑顔のために自分の出来ることを出来る範囲で」という思いを持った人々がたくさん集まり、ボランティアグループ「ぴーすふるわかさ」が誕生しました。

#### 研修会

障がいをもつ子どもたちの保護者が今までの歩みや悩みなどを話し合いました。また、さまざまな立場からの意見を聞いたり、大学教授や有識者から専門的なアドバイスを受けたりしています。

#### 研修会 参加者の声

幅広い年齢層の人達と話が出来るのでこの繋がりを大切にしたいと思いました。

参加者のお話を聞いて親の思い、努力、子どもを愛する気持ちに感動しました。



#### お話し会

場所:パレア若狭図書館

子どもたちに向けて本の読み聞かせをしています。語り手が質問を投げかけると子どもたちが積極的に応えてくれ、終始楽しい雰囲気の開催になります。



#### これからしたい活動

ぴーすふるわかさでは、「青年期」に注目しています。義務教育終了後の青年期の困りごとやニーズに少しでも寄り添いたいと考えています。そして学校を卒業した後もさまざまなことを学べる場所を作り、生きがいを見つけるようにサポートしたいと思っています。

問い合わせ 若狭町社会福祉協議会 パレア若狭本所 TEL: 0770-62-9005 担当:水沼

## 第4次若狭町地域福祉活動計画の策定が始まりました。

若狭町社会福祉協議会では、現在住民のみなさんと各関係機関と共に「みんなで支える幸せプラン（第3次若狭町地域福祉活動計画）」（平成28年度～令和2年度）に沿って地域福祉を推進しています。この計画が令和2年度末に終了するにあたり、次の5か年の計画を策定するため準備を進めています。計画を策定するにあたり、住民のみなさんの声を反映できるように進めてまいりますので、隨時ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

**地域福祉活動計画とは？** 地域住民のみなさんが主体となって活動するための計画

- ・福祉のまちをつくるために、住民主体の取り組みと目標をあらわすもの。
- ・地域のニーズや生活課題などを、どのように地域全体で解決していくのかを住民目線でまとめたもの。

### なぜ、地域福祉活動計画が必要なのか？

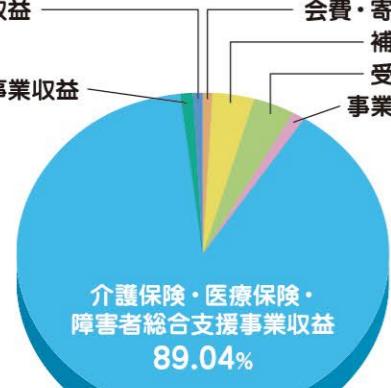
少子化と高齢化が一体として進む一方で、生活様式や価値観の多様化など、社会状況は常に変化しています。このような状況に対して、誰もが住み慣れた地域で出来る限り継続した生活を送れるよう、個々の状況やその変化に対応した多様な支援やサービスを実施していく事が求められています。そのような中で住民による支え合い活動を推進し、若狭町全体で福祉のまちづくりに取り組んでいく事が重要となります。住民による住民のための地域福祉活動を推進するために地域福祉活動計画を策定します。



### 令和元年度 決算

**収益の部** 決算額：721,897,566円

その他の収益 0.56%  
就労支援事業収益 1.20%



**費用の部** 決算額：711,233,444円

就労支援事業費用 1.71%  
負担金 2.57%  
事務費 1.06%  
減価償却費  
(国庫補助金等特別積立金積立額・取崩額含む) 1.35%  
事業費 16.41%  
人件費 76.63%  
その他の費用 0.27%

●決算書はホームページで公開しています。 [若狭町社協](#)

勤務先 コミュニティーネットワークふくい 若狭事業所

職種 支援員

かき もと ゆ い  
**柿本 侑泉**

キラめく  
ふく し びと  
福祉人

#### どのような仕事内容ですか？

障がいをお持ちの方と作業に取り組みながら、分からぬ所はフォローしつつ意欲的に作業に取り組めるようにサポートしています。

主に施設利用者の方の給食や、事業所で販売している惣菜の食品加工などを行っています。

#### やりがいを感じる時は？

施設利用者の方が「美味しかったよ！」と言ってくださる時が一番嬉しいです。もっと栄養のあるものを作り、毎日健康に過ごしてもらえるように頑張っていきたいです。

#### 福祉の仕事を知ってもらうために一言！

福祉の仕事は大変だと思われるかもしれません、それ以上にやりがいを感じられる仕事だと思います。利用者の方と一緒に仕事をする中で、自分にはない考え方や世界を知る事ができ、日々成長する事ができる仕事です。



色々な作業工程があります。  
みんなで楽しく働きながら成長できる職場です。



利用者の方が中心となって作ったお惣菜を是非、食べてください。

# やさしさをありがとうございます

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々からご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました金品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々から使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。  
ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

令和2年5月1日～令和2年6月30日

## 福祉基金

松宮 昴(俗名)(若狭町井ノ口)	100,000円
匿 名(若狭町三田)	50,000円
匿 名(若狭町食見)	100,000円
匿 名(若狭町新道)	30,000円
武笠 雄志郎(若狭町三方)	300,000円

## 物品預託

匿 名(若狭町氣山)	オムツ・経口補水液・マスク
小畠 明美(若狭町田名)	おしピンとマグネット 100セット
匿 名(若狭町南前川)	野菜

## 第11回

# きらりアート展

障がい者および特別に支援を必要とする児童・生徒の芸術才能を発掘し、生きがいづくりに努め、併せて地域住民に感動を与え、かがやきとやさしさのある共生社会の実現を目指します。



### 作品展示期間・会場

#### ●きらりアート展

パレア若狭ギャラリー

令和2年10月15日(木)～26日(月)

9:00～20:00

※20日(火)は休館日



#### ●福井県庁ロビー展

福井県庁ロビー

令和2年11月16日(月)～20日(金)

#### ●きらりアート美浜なびあす展

美浜町生涯学習センターなびあす 学びのストリート

令和2年12月8日(火)～15日(火)

9:00～22:00

※14日(月)は休館日、受賞作品を展示します。



### 問い合わせ

若狭町社会福祉協議会(きらりアート展実行委員会) TEL:0770-62-9005 担当:水沼

# オータム・ウインターボランティア体験2020

### ボランティアをしよう!

活動を通して「つながり」と支え合う社会の「価値」や「豊かさ」を実感できる、豊富な活動メニューの中から興味・関心のあるボランティア活動を選んで体験することができます。この秋・冬、新しいことにチャレンジしてみませんか?



### ボランティア体験期間

令和2年10月1日(木)～令和3年1月31日(日)



### ボランティア参加申込受付期間

令和2年9月1日(火)～令和3年1月15日(金)

### 参加対象

福井県内に在住・在勤・在学する小学生高学年以上で、ボランティア活動に関心のある方。

ただし、小学生は原則、保護者同伴とします。

### 町内の受け入れ先

若狭町社協 小規模多機能ホーム ほたる熊川宿(熊川)

若狭町社協 障がい者デイサービスセンター五湖の郷(田井)など



### 問い合わせ

若狭町社会福祉協議会 五湖の郷事業所 TEL:0770-46-1212 担当:松本